

山梨県 ロゴマーク・キャッチフレーズ作成 農畜水産物の魅力PR

【山梨】県は品質の高さだけでなく、農業分野での脱炭素化の取り組みなど、おいしさの先をいく県産農畜水産物の魅力を消費者目線で伝えるため、キャッチフレーズ「おいしい未来へやまなし」とロゴマークII写真IIを作成した。

ロゴマーク使用の対象は、出荷規格を満たす果樹、野菜や、県ブランド銘柄の



「甲州牛」や養殖魚「富士の介」などの他、GAPや「4パーミル・イニシアチブ」など特別な生産方法や取り組みで生産されたもの。

多くの人にロゴマークを使用してもらえよう、手続きは使用者の連絡先などの基本情報を届け出る程度で、電子申請サービス「やまなしくらしネット」でも可能とした。現在、162件の届出がある。

今後の課題は、より多くの生産者などがロゴマークを使い、多くの場面で消費者の目に触れること。ホームページの特設サイトを充実させていく考えだ。

県販売・輸出支援課担当者「より多くの消費者に

生産者の取り組みや山梨の農畜水産物の魅力を知ってもらい、本県が選ばれる産地になるようPRしていく」と力強く語った。

詳細は、ホームページ
(<https://www.pref.yamanashi.jp/oishi-mirai/>)または、県販売・輸出支援課(055-522233・16002)まで。

全国農業

NATIONAL AGRICULTURAL NEWS
新聞

2021年(令和3年)

12月3日 金曜日
月4回金曜日発行

関東